



え：よしだみずほ

2014年3月10日

《発行》中津市ボランティア・市民活動センター（中津市教育福祉センター内）
〒871-0021 中津市沖代町1-1-11 TEL 23-2095 FAX 24-7682
《ホームページ》<http://www.nakatsu-s.or.jp/> E-MAIL volunteer@nakatsu-s.or.jp

自分が変われば周りも変わる！ みんなで考えてみよう！！ 環境のこと

自分たちの住む中津市と地球のことを自分たちで守っていきませんか？
“環境問題”は一人ひとりが変わることで、まわりの人に伝わり、さらには人の意識も変わっていくものです。

中津市には、自分にできることが何かないかと、“環境”をテーマとして活動しているボランティア団体が多数あります。今回その中から「中津のくらしと環境を考える会」と「ごみゼロなかつ21」についてご紹介します。

グループ活動紹介

～ごみゼロなかつ21～

“ごみゼロなかつ21”は2009年に発足したボランティア団体です。現在33名の会員が在籍しており、中津市の清掃課や市内の授産施設と連携して段ボールコンポストの普及活動を行なっています。家庭から出る生ごみを堆肥化することによって、生ごみの減量ができ、環境にとっても自分たちにとっても良い活動となっております。

また、ゴミ削減をテーマとした地域の方々と交流も行っており、要望があれば出前講座にも出向いてくれます。

“ごみゼロなかつ21”は発足当初、女性会員が多かったのですが、近年は男性や退職後の会員も増え、それぞれの持つ知識の共有などもできるようになり、会員さんからは「参加し活動することによって脳を刺激することができる」との声も聞かれます。環境のことだけではなく生活する上で自分たちの役に立つことも身についているようです。代表の丹生（にぶ）さんは「笑顔があられるところには笑顔が集まる」と笑顔で教えてくれました。環境の為に自分たちの為にもなる活動を楽しむことで自然と笑顔が溢れることを教えてくれました。



活動の様子



～中津のくらしと環境を考える会～



“中津のくらしと環境を考える会”は1988年に発足した「環境・身体・お財布に優しく、楽しいエコライフ」をモットーに活動をしている、会員数37名のボランティア団体です。

30年程前から環境問題に関心を持ち、「自分たちでできることは何か」と考え「ゴミを減らしていくこと」となりました。その結果、ボカシや段ボールコンポストの普及やトレー、牛乳パックの回収を始めました。現在は市内の授産所（もみじ園、フロンティアなかつ）と共同して廃食油を回収し、市役所分室で“エコ石けん”作りも行っています。要望があればエコマネーが貯まる出前講座も開催しています。

また、エコ石けん作りのない月（6・7・9・12・1・2・3月）は浅沼記念公園（中津市教育福祉センター横）に集まり、会員さんの自宅でできたお野菜などを持ちよって“持ちより鍋”も開催しています。この“持ちより鍋”は東日本大震災の際に広まった“エコかまど”を使っており大変好評です！！集まった人たちでかまどを囲み、情報の交換や共有、また料理をすることで脳の刺激にもなり良い循環をもたらしているとのこと。そして、日頃から“エコかまど”を使った取り組みをすることによって、万が一、災害が起こった場合にも役に立つのではないかと考えています。

会員さんからは「エコのためにみんなで集まってこんな活動していたら、みんな元気になるし、健康にもつながる。エコを通していいことがこんなにあるから一石二鳥、三鳥にもなる。」といった声がかれました。



持ちより鍋



《問合せ先》
中津のくらしと
環境を考える会
TEL: 22-4664
(事務局：横光さん)

●エコ石けん作り●
開催日：4・5・10・11月
第3月曜日
時 間：10時～12時
場 所：市役所分室
(中津市豊田町)



エコ石けん作り



●「エコかまど」について●



エコかまど

【ありんこクラブ・原口さんより】

「エコかまどって何？」そう思われる方も多いのではないかと思います。「エコかまど」は東日本大震災の際、実際に役にたったもので、廃材のオイル缶を利用しており、木くずや竹など身近にあるものが燃料となります。エコかまどを囲いみんなで集まれば、身体も心も温まり、お腹もいっぱいになります！！

『エコかまどの作り方』については、人数が5名以上集まれば講習会も開催できます。興味がわいた方はいつでも社会福祉協議会を通じてお声かけ下さい。



やってみよう！ボランティア活動 春のボランティア体験月間中

ボランティア活動に参加したいけどきっかけがつかめずにいる方へ春のボランティア体験期間を設け、市内の施設や地域で活動しているボランティア団体のご協力のもとボランティア活動の参加を呼びかけています。ボランティア活動を通じて人と人のふれあいを感じたり、また、素敵な出会いを求めてみませんか？今年の春はちょっと違った春にしてみませんか？

- 【期 間】 3月1日（土）～3月31日（月）
4月になってからの受け入れ可能施設・団体も有ります。
- 【対象者】 小学生から一般の方
受け入れ施設・団体によっては年齢の制限があります。
- 【活動先】 地域サロン、高齢者サロン、障がい者福祉サービス事業所、児童クラブなど21施設
- 【保 険】 ボランティア活動保険への加入が必要になります。（自己負担金200円）
- 【受 付】 中津市教育福祉センター内 ボランティア・市民活動センター
Tel 23-2095

ボランティアには興味はあるけど…こんな悩みをお持ちの方に！

なかなか一歩
を踏み出せない方

今までにきっ
かけがなかった方

何か人の役に
たつことをし
てみたい方



春のボランティア体験活動のようす

給食ボランティアおすすめの一品

『トンカツ』

～ 一品提供グループ ～
「ひまわりの会」

材 料（4人分）

- ・ ひれ肉 60g ・ 卵 1個
- ・ パン粉 80g ・ 小麦粉 30g
- ・ 塩コショウ 少々 ・ 揚げ油 適量

手順① ひれ肉に塩コショウをふりかけて
30分位おく

手順② ①の肉に小麦粉→とき卵→パン粉
をつける

手順③ 油で揚げる



会 員 数》15名

活 動 日》第2・4水曜日 夕食配食

活動場所》八幡町集会所（調理室）

地区場所》八幡町地区

コスチューム》おそろいの割烹着、白い帽子



☆会のみなさんから一言☆

月2回の配食作りを通じて、会員が集うことにより、会員同士の楽しい時間を持てたり、食についての情報交換などができています。また、栄養面についても1回の配食で30品目を目標に献立を考え、バラエティー豊かなお弁当をお届けすることができています。受給者の方々はとても喜んで下さっております。それが、私達の励みになっております。

平成26年度 ボランティア登録の更新と ボランティア保険加入の手続きをお願いします！

現在、平成26年度のボランティア登録とボランティア活動保険の加入手続きを受け付けています。登録には、個人登録と団体登録があります。個人登録とは、グループに属せずに個人単位で施設や地域で活動される方を対象としたものです。

また、団体登録とは、さまざまな方面で非営利の社会貢献活動をする団体を対象としたものになっています。

ボランティア活動保険とは、ボランティア登録した個人や団体の方が加入できる保険です。ボランティアの皆さんが活動中に起きた事故に対して備えるものです。基本は、年間200円の掛け金で加入することが出来ます。補償期間としては、26年4月1日～27年3月31日となりますが、保険加入の手続きをした翌日より適応となります。ボランティア活動をされる方は、お早目に登録と保険の加入をお願いします。

【受付期間】 随時受け付けを致します

【受付場所】 中津市教育福祉センター内のボランティア・市民活動センター
中津市社会福祉協議会の各支所

【保険金をお支払いする主な例】

ボランティア活動中に転向かう途中
に交通事故にあって亡くなられた



ボランティア活動中に転
んでけがをして通院をした



※複数の団体に登録をしている方は、いずれかの一つの団体で加入して下さい。

※26年度の福祉サービス総合補償・送迎サービス補償も併せて受付をします。